

会 議 の 名 称	議員定数・報酬等検討 特 別 委 員 会 議 員 定 数 分 科 会	開催月日・令和6年12月18日 開会時間・午前・午後00時13分 閉会時間・午前・午後00時22分
出 席 者	安藤 誠 佐藤 健 栗津 明 原 一郎 野口 佳宏 豊島 保夫	
欠 席 者		
オブザーバー		
傍 聴 者		
説明のために 出席した者	藤井議会事務局長、浅井議会総務課長、堀議会総務課長補佐、 森議会総務課主任	
協 議 事 項	・議員定数について	

【開会＝午後 0 時 13 分】

豊島座長

議員定数分科会を始めます。分科会の中間報告について、事務局にまとめて頂いておりますので、ご報告をお願いいたします。

議会総務課長

タブレットに入れさせてもらいましたが、構成としては、まず議員定数の現状確認ということで、様々な資料を見て、県内他市や全国規模の同人口自治体の状況を確認したことが最初に記載してあります。

次に議員定数に対する現在の各委員の考え方として、この分科会で話し合った意見を入れさせてもらいました。

次に市民アンケートの実施について、分科会では実施する方向で考えていますけれども、特別委員会全体として決定するのが妥当ではないかということを記載しました。

視察の実施については令和 7 年 1 月に実施予定ということで、現状維持、増員、削減と様々なありますが、今回は 1 ヶ所ということで、それであれば定数を削減した自治体を優先して視察することを決定したと。

最後に議員定数に対する考え方として、委員から出た意見をまとめて記載して、今後は行政視察や他市の審議資料について各委員が調査し、分科会で協議した上で、定数削減、維持、増員のメリットデメリットを示す形で結論を出していきたいということで、中間報告書案を作成しました。

豊島座長

ありがとうございました。この案についてご意見を順に伺います。

安藤委員

この案でほぼ網羅されていると思います。

栗津委員

同じくです。

野口委員

いいと思います。

原委員

いいと思います。

佐藤委員

ページ番号を下のところに入れて頂きたいと思いました。

議会総務課長

分かりました。

豊島座長	では、視察の日程についてご報告をお願いいたします。
議会総務課長	前回の分科会で犬山市を優先的に視察するというところで、先方と連絡を取ったんですが、議会に関する行政視察は受け入れをしていないということでした。もう一つ候補に出ていました瑞浪市が受け入れ可能ということで、1月15日水曜日午後の視察で確定しました。公用車で行きたいと思いますので、予定を空けておいてください。
豊島座長	この中間報告書にも瑞浪市の視察について記載をお願いします。
議会総務課長	分かりました。
豊島座長	中間報告書について先ほどご了解頂いたわけですが、他によろしいでしょうか。
佐藤委員	花村委員と川柳委員は具体的に何人がいいのかということと、その理由が分からないので、それについてお尋ね頂くことになっていたと思いますが、どのようになっていますか。
豊島座長	川柳委員は市民の意見を広く反映するために増員と言われていました。
議会総務課員	3月26日の特別委員会の会議録を見ると、花村委員は現状または2人増員、川柳委員は2人増員とおっしゃられています。そこから意見が変わったかは分かりませんが。
豊島座長	ありがとうございます。分科会が開かれた後の確認は再度しておりません。他にご意見はありますか。 (意見なし)
豊島座長	以上で分科会を終わります。ありがとうございました。 【閉会＝午後0時22分】